

世界の食事情から考える

# 食べることの意味

一般来聴歓迎  
入場無料



12月7日 金

日時

時間 10時45分～16時15分

会場

日本大学国際関係学部  
三島駅北口校舎山田顕義ホール

## 第1部 10:45～12:15 研究発表「世界の食の現在」

- ①「パラオの食生活から学ぶこと」 日本大学短期大学部食物栄養学科 葛城裕美准教授
- ②「雑草を増やし、食べる—アフリカにおける農業支援と現地の嗜好—」 日本大学国際関係学部国際教養学科 八塚春名助教
- ③「食品ロスから貧困支援へ—日本の場合—」 日本大学国際関係学部国際総合政策学科 眞嶋麻子助教

## 第2部 13:00～14:30

講演

「世界の飢餓を救うために—支援の現場から—」  
WFP(国連世界食糧計画)日本事務所代表 焼家直絵 氏

## 第3部 14:45～15:15

講演

「信仰と食—ハラールから考える—」  
静岡ムスリム協会事務局長 アサディ みわ氏

## 15:15～15:40 研究発表「世界の食の現在」

- ④「癒しとしての食—心理学から考える—」 日本大学国際関係学部国際教養学科 伊坂裕子教授

## 15:40～16:15 研究発表者によるディスカッション

コーディネーター 日本大学短期大学部食物栄養学科 篠原啓子准教授